

## <相続税法 第 76 回（令和 8 年度） 解答>

〔第一問〕

問 1 (25 点)

[問](1)

### 1. 概要

譲渡対価 200 万円と土地の時価 1,000 万円との差額 800 万円が低額譲渡等に該当する。したがって、当該 800 万円については、贈与により取得したものとみなされ、個人 B に贈与税が課される。⑧

ただし、個人 B が資力を喪失して債務を弁済することが困難である場合には、その部分の金額については、贈与税の課税関係は生じない。②

### 2. 根拠規定

#### (1) 低額譲渡等

著しく低い価額の対価で財産の譲渡を受けた場合においては、その財産の譲渡時に、その財産の譲渡を受けた者が、その対価とその譲渡があった時におけるその財産の時価との差額に相当する金額を、その財産を譲渡した者から贈与（その財産の譲渡が遺言によりなされた場合には、遺贈）により取得したものとみなす。③

ただし、その財産の譲渡が、その譲渡を受ける者が資力を喪失して債務を弁済することが困難である場合において、その者の扶養義務者からその債務の弁済に充てるためになされたものであるときは、その贈与又は遺贈により取得したものとみなされた金額のうちその債務を弁済することが困難である部分の金額については、この限りでない。①

[問](2)

### 1. 概要

#### (1) 同族会社 C

同族会社 C が持分の定めのない法人に該当しない限り、個人とみなされないため、贈与税の課税関係は生じない。②

#### (2) 個人 B

個人 B の保有する同族会社 C の株式の価額の合計額が 500 万円増加していることから、個人 B は経済的利益を享受している。したがって、当該 500 万円については、贈与により取得したものとみなされ、個人 B に贈与税が課される。③

ただし、個人Bが資力を喪失して債務を弁済することが困難である場合には、その部分の金額については、贈与税の課税関係は生じない。①

## 2. 根拠規定

### (1) 個人である納税義務者

一定の者は、贈与税を納める義務がある。①

### (2) 持分の定めのない法人に対する課税

持分の定めのない法人に対し財産の贈与又は遺贈があった場合において、その贈与又は遺贈によりその贈与又は遺贈をした者の親族その他これらの者と特別の関係がある者の相続税又は贈与税の負担が不当に減少する結果となると認められるときは、その持分の定めのない法人を個人とみなしてこれに贈与税又は相続税を課する。①

### (3) その他の経済的利益

一定のみなし課税の規定の適用がある場合を除くほか、対価を支払わないで、又は著しく低い価額の対価で利益を受けた場合においては、その利益を受けた時において、その利益を受けた者が、その利益を受けた時におけるその利益の価額に相当する金額をその利益を受けさせた者から贈与（その行為が遺言によりなされた場合には、遺贈）により取得したものとみなす。②

ただし、その行為が、その利益を受ける者が資力を喪失して債務を弁済することが困難である場合において、その者の扶養義務者からその債務の弁済のためになされたものであるときは、贈与又は遺贈により取得したものとみなされた金額のうちその債務を弁済することが困難である部分の金額については、この限りでない。①

問 2 (25 点)

[問]

1. 概要(12 点)

個人 X の相続に係る個人 Y の相続税の課税価格は、3,080 万円である。④

(1) 令和 5 年 4 月

相続の開始前 3 年以内に該当しないため、生前贈与加算の規定は適用されない。したがって、贈与を受けた現金 300 万円は、相続税の課税価格に算入されない。②

(2) 令和 6 年 4 月

個人 X は相続時精算課税適用者であり、かつ、相続の開始前 3 年以内に該当するため、生前贈与加算の規定が適用される。したがって、贈与を受けた現金 500 万円は、相続税の課税価格に算入される。②

(3) 令和 7 年 8 月

令和 6 年以降に贈与を受けた相続時精算課税適用財産である建物が災害により相当の被害を受け、かつ、税務署長の承認を受けている。したがって、建物 2,500 万円のうち被害を受けた部分 500 万円及び基礎控除 110 万円を控除した後の金額である 1,890 万円が、相続税の課税価格に算入される。②

(4) 令和 8 年 4 月

令和 6 年以降に贈与を受けた相続時精算課税適用財産に該当する。したがって、現金 800 万円のうち基礎控除 110 万円を控除した後の金額である 690 万円が、相続税の課税価格に算入される。②

2. 根拠規定

(1) 生前贈与加算

相続又は遺贈により財産を取得した者が、その相続の開始前 7 年以内に被相続人から贈与により財産を取得したことがある場合には、その者については、その贈与により取得した財産（その年分の贈与税の課税価格計算の基礎に算入されるもの（特定贈与財産及び相続時精算課税適用財産を除く。）に限る。以下同じ。以下「加算対象贈与財産」という。）の価額（加算対象贈与財産のうちその相続の開始前 3 年以内に取得した財産以外の財産にあっては、その財産の合計額から 100 万円を控除した残額）を相続税の課税価格に加算した価額を相続税の課税価格とみなす。④

なお、経過措置により、令和 6 年 1 月 1 日から令和 8 年 12 月 31 日までの相続は、相続開始前 3 年以内が生前贈与の加算対象となる。①

(2) 特定贈与者から相続又は遺贈により財産を取得しなかった場合

① 特定贈与者から相続又は遺贈により財産を取得しなかった相続時精算課税適用者については、相続時精算課税適用財産（基礎控除を控除後の金額）をその特定贈与者から相続（その相続時精算課税適用者がその特定贈与者の相続人以外の者である場合には、遺贈）により取得したものとみなして相続税を課する。③

② ①の規定により特定贈与者から相続又は遺贈により取得したものとみなされて相続税の課税価格に算入される財産の価額は、その贈与の時における価額から基礎控除を控除した残額による。①

(3) 相続時精算課税に係る土地又は建物の価額の特例

(2)の場合において、相続時精算課税適用者が特定贈与者からの贈与により取得した土地又は建物がその贈与を受けた日から特定贈与者の死亡に係る相続税の期限内申告書の提出期限までの間に災害により相当の被害を受けた場合において、納税地の所轄税務署長の承認を受けたときは、災害によって被害を受けた土地又は建物にあっては、相続時精算課税適用財産の価額から被害を受けた部分に対応するものとして計算した金額を控除する。④

## 1 各相続人等の相続税の課税価格の計算

(1) 遺贈により取得した個々の財産の価額の計算

(単位:円)

| 財産の種類   | 取得者         | 課税価格に算入される金額            | 計算過程                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------|-------------|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宅地 E    | 配偶者 乙       | ①9,690,000              | $100,000 \times 1.00 \times (1 - 0.031^{\text{注}}) \times 300 \text{ m}^2$<br>$= 29,070,000$<br>$29,070,000 \times \frac{1}{3} = 9,690,000$<br>注 $(1 - \frac{400\% \times 225 \text{ m}^2 + 300\% \times 75 \text{ m}^2}{400\% \times 300 \text{ m}^2}) \times 0.5$<br>$= 0.03125 \rightarrow 0.031$                                                                                                                                                                                                                       |
| 家屋 F    | 配偶者 乙       | 20,000,000              | $20,000,000 \times 1.0 = 20,000,000$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 宅地 G    | 配偶者 乙       | ②112,554,000            | (1) 判定<br>$200,000 \times 1.00 > 100,000 \times 0.97$<br>$\therefore$ 普通商業・併用住宅地区の路線価<br>(2) 計算<br>$(200,000 \times 1.00 + 100,000 \times 1.00 \times 0.08)$<br>$= 208,000$ ①<br>$208,000 \times 0.78^{\text{注}} = 162,240$<br>注 $\frac{750 \text{ m}^2 \times 0.95 + 25}{750 \text{ m}^2} \times 0.8 = 0.7866\cdots \rightarrow 0.78$<br>$162,240 \times 750 \text{ m}^2 = 121,680,000$<br>$= 121,680,000$<br>$121,680,000 \times \frac{1}{2} + 121,680,000 \times \frac{1}{2} \times (1 - 0.5 \times 0.3) = 112,554,000$ |
| 家屋 H    | 配偶者 乙       | ①21,000,000             | $60,000,000 \times 1.0 \times (1 - 0.3) \times \frac{1}{2} = 21,000,000$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| I 社株式   | 弟 C         | ①12,500,000             | ①12,500 ②12,600 ③12,700 ④12,800<br>$\therefore 12,500$<br>$12,500 \times 1,000 \text{ 株} = 12,500,000$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (配当期待権) | 弟 C         | ①318,740                | $(400 - 81.26^{\text{注}}) \times 1,000 \text{ 株} = 318,740$<br>注 $400 \times 20.315\% = 81.26$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| J 社株式   | 叔父 A<br>弟 C | ①14,378,000<br>①200,000 | 1株当たりの価額については、(2)で計算すること。<br>$2,765 \times 5,200 \text{ 株} = 14,378,000$<br>$250 \times 800 \text{ 株} = 200,000$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 家庭用財産   | 配偶者 乙       | ①1,500,000              | $2,000,000 - 500,000^{\text{注}} = 1,500,000$<br>注 日常礼拝の用に供している仏壇は非課税                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| その他の財産  | 弟 C         | 2,000,000               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

| 財 産 の 種 類      | 取 得 者 | 課税価格に算入される金額 | 計 算 過 程                                           |
|----------------|-------|--------------|---------------------------------------------------|
|                | 甥 D   | 8,000,000    |                                                   |
|                | 配偶者 乙 | 28,160,000   | $38,160,000 - 2,000,000 - 8,000,000 = 28,160,000$ |
| (生命保険契約に関する権利) | 甥 D   | ① 4,200,000  | $1,200,000 + 3,000,000 = 4,200,000$               |

(2) 遺贈により取得した個々の財産（取引相場のない J 社株式）の価額の計算

イ 評価方式の判定

(1) 同族判定

$$\frac{140 \text{ 個} + 52 \text{ 個}}{200 \text{ 個}}(96\%) + \frac{8 \text{ 個}}{200 \text{ 個}}(4\%) = 100\% > 50\% \quad \therefore \text{同族株主あり}$$

(2) 取得者判定

叔父 A  $96\% \geq 25\% \rightarrow$  中心的な同族株主  $\therefore$  原則的評価方式

弟 C  $4\% < 25\% \rightarrow$  役員以外かつ 5%未満 (4%)  $\therefore$  特例的評価方式

両方の判定式を正解して①

ロ 1株当たりの純資産価額の計算（資産及び負債の計算）

| (イ) 資産の部       |             |             | (単位：円)                                                                                        |
|----------------|-------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 科 目            | 相 続 税 評 価 額 | 帳 簿 価 額     | 計 算 過 程                                                                                       |
| 現金及び預金         | 33,927,000  | 33,927,000  | 千円未満切捨                                                                                        |
| 売 掛 金          | 15,000,000  | 15,000,000  | 千円未満切捨                                                                                        |
| 貸 付 金          | 900,000     | 1,200,000   | $1,200,000 - 300,000 = 900,000$                                                               |
| 棚 卸 資 産        | 16,300,000  | 16,300,000  |                                                                                               |
| 建 物            | 23,900,000  | 21,000,000  | 課税時期3年以内に取得                                                                                   |
| 車両運搬具          | 8,800,000   | 8,640,000   |                                                                                               |
| 土 地            | 68,000,000  | 69,000,000  |                                                                                               |
| 保険積立金          | 0           | 0           |                                                                                               |
| (生命保険金請求権)     | 25,000,000  | 25,000,000  |                                                                                               |
| 合 計            | 191,827,000 | 190,067,000 |                                                                                               |
| (ロ) 負債の部       |             |             | (単位：円)                                                                                        |
| 科 目            | 相 続 税 評 価 額 | 帳 簿 価 額     | 計 算 過 程                                                                                       |
| 買 掛 金          | 11,520,000  | 11,520,000  |                                                                                               |
| 借 入 金          | 36,000,000  | 36,000,000  |                                                                                               |
| 未 払 金          | 2,890,000   | 2,890,000   | 千円未満切捨                                                                                        |
| (未払法人税等)       | 560,000     | 560,000     |                                                                                               |
| (退職手当金等)       | 22,000,000  | 22,000,000  |                                                                                               |
| (保険差益に対する法人税等) | 0           | 0           | $25,000,000 - 12,000,000 - 20,000,000$<br>$- 2,000,000 - 3,000,000 \leq 0 \quad \therefore 0$ |
| 合 計            | 72,970,000  | 72,970,000  |                                                                                               |

破線枠1箇所につき①

ロ 1株当たりの純資産価額の計算（続き） (単位：円)

| 計 算 過 程                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------|
| (1) $(191,827,000 - 72,970,000) - (190,067,000 - 72,970,000) = 1,760,000$ |
| (2) $(1) \times 38\% = 668,000$ (千円未満切捨)                                  |
| (3) $(191,827,000 - 72,970,000) - (2) = 118,189,000$                      |
| (4) $\frac{(3)}{20,000} = 5,909$ (円未満切捨) ①                                |

ハ 1株当たりの価額の計算

(単位:円)

# 計 算 過 程

## (1) 原則

### ① 類似業種比準価額

$$462 \text{ 注1} \times \frac{\frac{0.6 \text{ 注2}}{4.4} + \frac{14 \text{ 注3}}{33} + \frac{310 \text{ 注4}}{232}}{3} \times 0.6 = 171.8$$

$$171.8 \times \frac{500 \text{ 注5}}{50} = 1,718 \text{ ①}$$

注1 類似業種の株価

$$(\text{ア})467 \quad (\text{イ})468 \quad (\text{ウ})476 \quad (\text{エ})462 \quad (\text{オ})477 \quad \therefore 462 \text{ ①}$$

注2 配当

$$\frac{(150,000 + 150,000 - 60,000) \times \frac{1}{2}}{200,000 \text{ 株注6}} = 0.6 \text{ ①}$$

注3 利益

$$(\text{ア}) 2,500,000 - (500,000 - 200,000) + (100,000 - 20,000) + 1,500,000 = 3,780,000 \text{ ①}$$

$$(\text{イ}) (\text{ア}) + (80,000 - 16,000) + 2,000,000 = 5,844,000$$

$$\frac{5,844,000}{2} = 2,922,000$$

$$(\text{ウ}) (\text{ア}) > (\text{イ}) \quad \therefore 2,922,000$$

$$\frac{(\text{ウ})}{200,000 \text{ 株}} = 14 \text{ (円未満切捨)} \text{ ①}$$

注4 純資産

$$\frac{(52,000,000 + 10,000,000)}{200,000 \text{ 株}} = 310 \text{ (円未満切捨)} \text{ ①}$$

注5

$$\frac{10,000,000}{20,000 \text{ 株}} = 500$$

注6

$$\frac{10,000,000}{50} = 200,000$$

### ② 純資産

$$5,909$$

### ③ 評価額

$$1,718 \text{ 注} \times 0.75 + 5,909 \times (1 - 0.75) = 2,765$$

計算式が正解で①

$$\text{注 } 1,718 < 5,909 \quad \therefore 1,718$$

| 計 算 過 程                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(2) 配当還元価額</p> <p><math>0.6 &lt; 2.5 \quad \therefore 2.5</math></p> <p><math>\frac{2.5}{10\%} \times \frac{500}{50} = 250</math> ①</p> <p>(3) 評価額</p> <p><math>(1) &gt; (2) \quad \therefore 250</math></p> |

(3) 小規模宅地等の特例の計算 (単位：円)

| 計 算 過 程                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |         |                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------------------------|
| <p>(1) 判定</p> <p>宅地 E : <math>\frac{9,690,000}{100 \text{ m}^2} \times 80\% = 77,520 \quad 77,520 \times 0.825 = 63,954</math></p> <p>宅地 G(自用地) : <math>121,680,000 \times \frac{1}{2} = 60,840,000 \quad \frac{60,840,000}{375 \text{ m}^2} \times 50\% = 81,120 \quad 81,120 \times 0.5 = 40,560</math></p> <p>宅地 G(貸家建付地) : <math>121,680,000 \times \frac{1}{2} \times (1 - 0.5 \times 0.3) = 51,714,000 \quad \frac{51,714,000}{375 \text{ m}^2} \times 50\% = 68,952</math></p> <p><math>68,952 \times 0.5 = 34,476</math></p> <p><math>\therefore</math> 宅地 E → 宅地 G (自用地) → 宅地 G (貸家建付地) の順に適用</p> <p>対象宅地、限度面積、減額割合全て正解で①</p> <p>(2) 減額</p> <p>宅地 E : <math>77,520 \times 100 \text{ m}^2 = 7,752,000</math></p> <p>宅地 G (自用地) : <math>81,120 \times 139.3939 \cdots \text{m}^2 \text{注} = 11,307,636</math></p> <p>注 <math>100 \text{ m}^2 \times \frac{200}{330} + X \text{ m}^2 \leq 200 \text{ m}^2 \quad \therefore X = 139.3939 \cdots</math></p> |         |                           |
| 特 例 適 用 対 象 財 産                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 取 得 者   | 課 税 価 格 か ら 減 額 さ れ る 金 額 |
| 宅地 E                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 配 偶 者 乙 | ①△7,752,000               |
| 宅地 G                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 配 偶 者 乙 | ①△11,307,636              |

## (4) 課税価格から控除すべき債務及び葬式費用の額の計算

(単位：円)

| 債 務 及 び<br>葬 式 費 用 | 負 担 者   | 金 額                     | 計 算 過 程                                                                                  |
|--------------------|---------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 債務                 | 配 偶 者 乙 | △3,350,000 <sup>⑧</sup> | 3,200,000 + 150,000 = 3,350,000<br>墓地購入未払金は、控除できない。                                      |
| 葬式費用               | 配 偶 者 乙 | △2,500,000              | 4,000,000 × $\frac{1}{2}$ + 500,000 = 2,500,000<br>初七日法要費用と香典返礼費用は控除できない。<br>香典は贈与税の非課税。 |
|                    | 叔 父 A   | △2,000,000              | 4,000,000 × $\frac{1}{2}$ = 2,000,000                                                    |

破線枠1箇所につき①

## (5) 相続又は遺贈によるみなし取得財産の価額の計算

(単位：円)

| 財 産 の 種 類 | 取 得 者          | 課税価格に算入<br>される金額            | 計 算 過 程                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------|----------------|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生命保険金等    | 配 偶 者 乙<br>甥 D | ①18,000,000<br>10,000,000   | 20,000,000 - 2,000,000 = 18,000,000<br>20,000,000 × $\frac{1}{2}$ = 10,000,000                                                                                                                                                                         |
| 同上の非課税金額  | 配 偶 者 乙<br>甥 D | ①△12,857,142<br>①△7,142,857 | 20,000,000 注 × $\frac{18,000,000}{18,000,000 + 10,000,000}$<br>= 12,857,142<br>20,000,000 注 × $\frac{10,000,000}{18,000,000 + 10,000,000}$<br>= 7,142,857<br><br>注 18,000,000 + 10,000,000 = 28,000,000<br>> 5,000,000 × 4 人 (法定相続人の数)<br>∴ 20,000,000 |
| 退職手当金等    | 配 偶 者 乙        | ①22,000,000                 | 20,000,000 + 2,000,000 + (3,000,000 - 3,000,000 注) = 22,000,000<br>注 3,000,000 > 600,000 × 6 カ月<br>∴ 3,000,000                                                                                                                                         |
| 同上の非課税金額  | 配 偶 者 乙        | ①△20,000,000                | 22,000,000 > 5,000,000 × 4 人 (法定相続人の数)<br>∴ 20,000,000                                                                                                                                                                                                 |

(6) 課税価格に加算する贈与財産（暦年贈与財産）の価額の計算 (単位：円)

| 贈与年分  | 受贈者  | 加算される贈与財産価額 | 計算過程                                                                                                                               |
|-------|------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和8年分 | 配偶者乙 | ①0          | $29,070,000 \times \frac{2}{3} = 19,380,000$<br>$19,380,000 - 19,380,000$ 注=0<br>注 $19,380,000 < 20,000,000 \therefore 19,380,000$ |

(7) 各相続人等の課税価格の計算 (単位：円)

| 区分 \ 相続人等          |        | 配偶者乙        | 叔父 A       | 弟 C        | 甥 D        |
|--------------------|--------|-------------|------------|------------|------------|
| 遺贈による取得財産          |        | 173,844,364 | 14,378,000 | 15,018,740 | 12,200,000 |
| みなし取得財産            | 生命保険金等 | 5,142,858   |            |            | 2,857,143  |
|                    | 退職手当金等 | 2,000,000   |            |            |            |
| 債務控除               | 債務     | △3,350,000  |            |            |            |
|                    | 葬式費用   | △2,500,000  | △2,000,000 |            |            |
| 純資産価額              |        | 175,137,222 | 12,378,000 | 15,018,740 | 15,057,143 |
| 生前贈与財産の加算額         |        | 0           |            |            |            |
| 課税価格 (1,000 円未満切捨) |        | 175,137,000 | 12,378,000 | 15,018,000 | 15,057,000 |

## 2 納付すべき相続税額の計算

(1) 相続税額の総額の計算

| 課税価格の合計額 |                                                                   | 遺産に係る基礎控除額                                            |                              | 課税遺産総額        |
|----------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------|---------------|
| 千円       |                                                                   | 千円                                                    |                              | 千円            |
| 217,590  |                                                                   | $30,000 + 6,000 \times 4$ 人 (法定相続人の数)<br>$= 54,000$ ① |                              | 163,590       |
| 法定相続人    | 法定相続分                                                             | 法定相続分に応ずる取得金額                                         |                              | 相続税の総額の基となる税額 |
| 配偶者乙     | $\frac{3}{4}$                                                     | 千円                                                    |                              | 円             |
| 叔父 A     | $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$                                  | 122,692                                               |                              | 32,076,800    |
| 弟 C      | $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4} + \frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$ | 10,224                                                |                              | 1,033,600     |
| 甥 D      | $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4} + \frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$ | 20,448                                                |                              | 2,567,200     |
| 甥 D      | $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$                                  | 10,224                                                |                              | 1,033,600     |
| 合計       | 4 人                                                               | 1                                                     | (100 円未満切捨て)<br>36,711,200 円 |               |
|          |                                                                   | 法定相続分が正解で②                                            |                              |               |

## (2) 各相続人等の納付すべき相続税額の計算

(単位：円)

| 区分 \ 相続人等           |               | 配偶者乙        | 叔父 A      | 弟 C       | 甥 D       |
|---------------------|---------------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 算出税額                |               | 29,548,643  | 2,088,382 | 2,533,796 | 2,540,376 |
| 加算又は減算              | 相続税額の2割加算額    |             | 417,676   | 506,759   | 508,075   |
|                     | 暦年課税分の贈与税額控除額 | —           |           |           |           |
|                     | 配偶者の税額軽減額     | △27,533,400 |           |           |           |
|                     | 未成年者控除額       |             |           |           | △100,000  |
|                     | 相次相続控除額       | △773,709    | △54,682   | △66,348   | △66,518   |
| 納付税額<br>(100円未満切捨て) |               | 1,241,500   | 2,451,300 | 2,974,200 | 2,881,900 |

(注) 相続税額の2割加算額及び控除額の計算過程は次の(3)に記載する。

## (3) 相続税額の2割加算額及び控除額の計算

(単位：円)

| 加算及び控除の項目     | 対象者                | 金額                            | 計算過程                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------|--------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 相続税額の2割加算額    | 叔父 A<br>弟 C<br>甥 D | 417,676<br>506,759<br>508,075 | $2,088,382 \times \frac{20}{100} = 417,676$<br>$2,533,796 \times \frac{20}{100} = 506,759$<br>$2,540,376 \times \frac{20}{100} = 508,075$<br>対象者が正解で①                                                                                                                                |
| 暦年課税分の贈与税額控除額 | 配偶者乙               | —                             | 相続開始年分の被相続人からの贈与のため適用なし                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 配偶者の税額軽減額     | 配偶者乙               | △27,533,400                   | (1) 29,548,643<br>(2) $36,711,200 \times \frac{163,192,500}{217,590,000} = 27,533,400$<br>① $217,590,000 \times \frac{3}{4} \geq 160,000,000$<br>$\therefore 163,192,500$<br>② 175,137,000<br>③ ①<② $\therefore 163,192,500$<br>④ ～③の計算式が正解で①<br>(3) (1)>(2) $\therefore 27,533,400$ |
| 未成年者控除額       | 甥 D                | ①△100,000                     | $100,000 \times (18 \text{ 歳} - 17 \text{ 歳}) = 100,000$                                                                                                                                                                                                                             |
| 相次相続控除額       |                    |                               | (1) 総額<br>$1,602,100 \times \frac{217,591,105}{28,000,000 - 1,602,100} \left( \therefore \frac{100}{100} \right) \times \frac{10-4}{10}$<br>$= 961,260$<br>総額の計算式が正解で①                                                                                                               |

| 加算及び控除の項目 | 対 象 者   | 金 額      | 計 算 過 程                                                |
|-----------|---------|----------|--------------------------------------------------------|
|           | 配 偶 者 乙 | △773,709 | (2) 控除額                                                |
|           | 叔 父 A   | △54,682  | $(1) \times \frac{175,137,222}{217,591,105} = 773,709$ |
|           | 弟 C     | △66,348  | $(1) \times \frac{12,378,000}{217,591,105} = 54,682$   |
|           | 甥 D     | △66,518  | $(1) \times \frac{15,018,740}{217,591,105} = 66,348$   |
|           |         |          | $(1) \times \frac{15,057,143}{217,591,105} = 66,518$   |
|           |         |          | 控除額の計算式が正解で①                                           |

### 【講評】

理論問題は事例形式 2 問、計算問題は総合問題 1 問と、従来の本試験の出題傾向にそった構成だった。

理論問題では、問 1 がみなし財産に関する規定の出題、問 2 が相続税の課税価格や相続時精算課税に関する規定を絡めた出題であり、計算問題で類似した内容を見かける問 2 が解きやすかったのではないかと思われる。

問 1(1)では、①具体的な金額を交え、②個人 B に贈与税の課税関係が生じる点を、③低額譲渡等の根拠規定と併せて示すことができたかが、採点ポイントになると考えられる。問 1(2)では、①具体的な金額を交え、②同族会社 C には贈与税の課税関係が生じない一方、③個人 B に贈与税の課税関係が生じる点を、④その他の経済的利益の根拠規定と併せて示すことができたかが、採点ポイントになると考えられる。なお、問 1 の中では、(1)が解きやすいため、ここでしっかりと得点できたかが合否のカギを握ると考えられる。

問 2 では、計算問題をイメージしつつ、①具体的な金額を交え、②生前贈与加算や相続時精算課税に関する規定と併せて示すことができたかが、採点ポイントになると考えられる。

計算問題では、被相続人が養子に該当するという、多くの受験生がこれまで目にしたことのない親族図表の出題であり、難易度の高い法定相続分の算出を間違えたことによる影響は合否に影響しないと考えられる。受験生の動揺を誘う出題であったが、この点を除けば、宅地、取引相場のない株式、小規模宅地等の特例をはじめ典型的な問題であり、また、例年の本試験と比べ、標準的な難易度の問題や分量で構成されていたため、自分の持っている知識で確実に正解できる箇所をしっかりと得点できたかが重要である。

クレアールの配点で、合格ボーダーラインは、69 点前後と考えられる。

理論 問 1(1)：少なくとも 11 点、できれば完答の 15 点を確保したい。

理論 問 1(2)：少なくとも 2 点、できれば 7 点確保したい。

理論 問 2：少なくとも 18 点、できれば完答の 25 点を確保したい。

計算：少なくとも 38 点確保したい。

以上